

【NEWS RELEASE】

2020年12月25日

各 位

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
株式会社三井住友銀行海外インフラデットファンドの運用開始～株式会社三井住友銀行との連携により海外インフラ投資を拡大～

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：猿田 隆、以下「三井住友 DS」）は、インフラデット案件への投資を行うインフラデットファンド「SMDAM PF Investment Trust -SMDAM Infrastructure Debt Fund I」（以下「本ファンド」）を組成し、初回案件への投資を完了し、本格的な運用を開始しました。

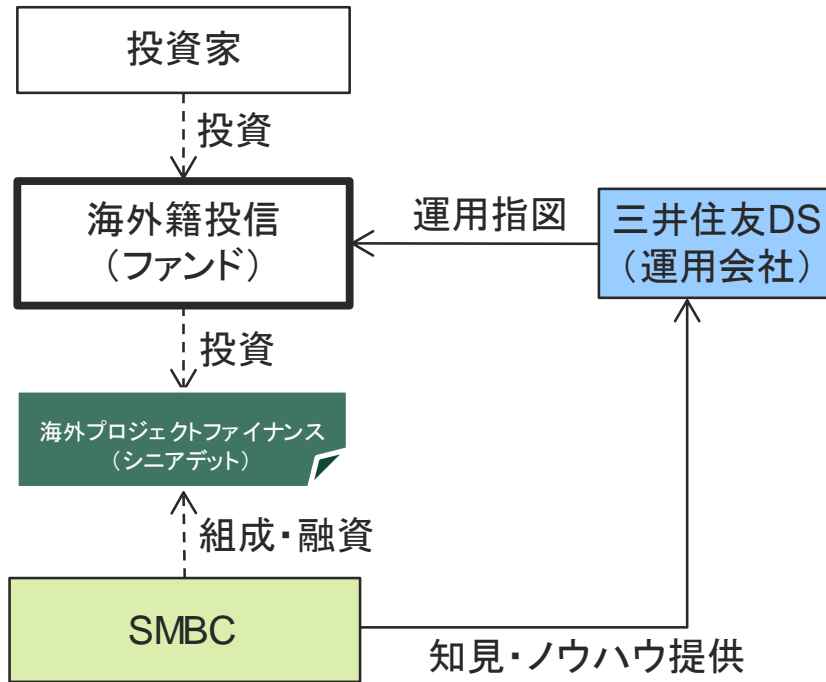
また、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「SMBC」）は本ファンドの運用にあたって三井住友 DS に対し、海外プロジェクトファイナンスに関する知見・ノウハウを提供しています。

本ファンドは、本邦投資家の資産運用ニーズと海外インフラ事業の資金調達ニーズとを繋ぐことで、投資家にとって魅力的な投資機会を提供し、かつ世界各国の持続的な発展に不可欠な各種インフラ事業への資金を供給する役割を持つものです。

三井住友 DS は、今後も SMBC および三井住友 DS が有する海外プロジェクトファイナンス分野とアセットマネジメント分野のノウハウを活用し、海外プロジェクトファイナンス債権を投資対象とした分散されたポートフォリオ運用を行い、低金利下における機関投資家の運用ニーズに応える運用プロダクトを開発していきます。また、インフラデットファンドでの投資先の選定・モニタリングに際しては、三井住友 DS が運用する他のファンドと同様に、財務情報のみならず環境・社会・ガバナンス（ESG）を含む非財務情報が、持続可能な開発目標（SDGs）等を踏まえた各インフラ事業の中長期に亘る安定性や持続性を洞察する上で重要な要素と考え、ESG の側面についても十分に考慮した運用を行ってまいります。

SMBC は、海外プロジェクトファイナンス債権のオリジネーションとディストリビューションを推進することで、海外プロジェクトファイナンス分野への取組を一層強化していくとともに、投資家に対する魅力的な投資機会の提供に努めてまいります。

<スキーム図>



【重要な注意事項】

当資料は、三井住友 DS アセットマネジメント（および三井住友銀行）が情報提供を目的として作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。

以 上